

2010年度第2四半期 決算説明会資料

2010年11月5日

伊藤忠商事株式会社

代表取締役社長 岡藤 正広

1. 2010年度 第2四半期決算

- ◆ 決算総括レビュー 3
- ◆ 経営成績 4
- ◆ セグメント別売上総利益／当社株主帰属当期純利益 5～6
- ◆ 財政状態、キャッシュフロー 7～8

2. 2010年度 通期業績見通し

- ◆ 2010年度通期見通し 10
- ◆ セグメント別売上総利益／当社株主帰属当期純利益 通期見通し 11～12
- ◆ 2010年度前提条件 13

3. 重要施策の状況

- ◆ 投資実績 15
- ◆ 海外事業損益 16
- ◆ 株主還元 17

4. セグメント情報

- ◆ カンパニー別資料 19～25

補足資料

- ◆ 持分権益実績(販売) 27
- ◆ セグメント別四半期売上総利益／当社株主帰属当期(四半期)純利益 28～29

1. 2010年度 第2四半期決算

2. 2010年度 通期業績見通し

3. 重要施策の状況

4. セグメント情報

レビュー

- ✓売上総利益:5,053億円（前年同期比653億円の増益）
- ✓当社株主帰属当期純利益:1,030億円（前年同期比476億円の増益）
- ✓株主資本(当社株主帰属分):1兆1,194億円
- ✓ネットDER:1.54倍

経済環境

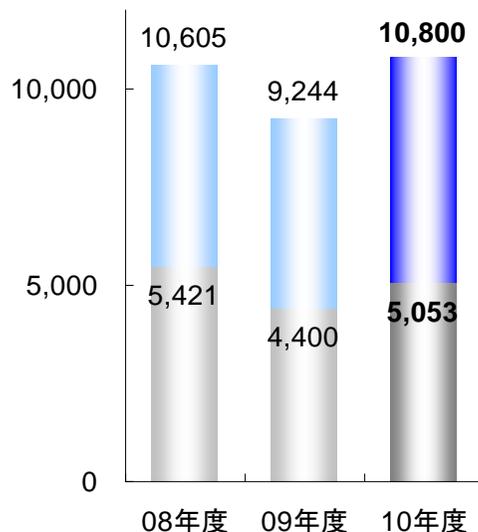
- ✓世界経済全般は新興国経済が牽引し緩やかな回復基調。
- ✓中国経済は政府の景気拡大策もあり高成長を持続。
- ✓米国経済は依然、低成長基調。
- ✓日本経済は輸出が牽引し緩やかな回復。但し、回復は鈍化傾向。
- ✓新興国の旺盛な需要に支えられ資源価格は上昇。
- ✓80円台前半へ大幅な円高の進行。

経営成績

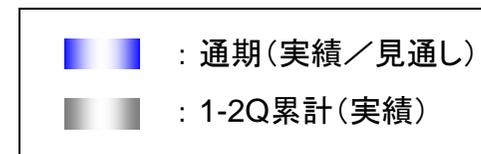
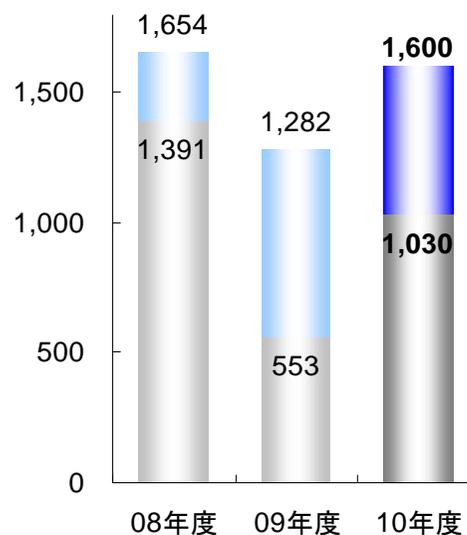


	2009年度	2010年度	増減		2010年度	
	1-2Q累計 (a)	1-2Q累計 (b)	(b)-(a)	%	期初通期見通し (c)	進捗率 (b)/(c)
売上総利益	4,400	5,053	+653	+15%	10,800	47%
営業利益	537	1,159	+622	+116%	2,600	45%
持分法投資損益	208	377	+169	+81%	650	58%
当社株主帰属当期純利益	553	1,030	+476	+86%	1,600	64%
実態利益	760	1,576	+816	+107%	3,250	48%

売上総利益



当社株主帰属当期純利益



(単位: 億円)

セグメント別売上総利益



	09年度 通期実績	09年度 1-2Q累計 (a)	10年度 1-2Q累計 (b)	増減 (b)-(a)	10年度 期初通期見通し (c)	進捗率 (b)/(c)
繊維	1,027	456	608	+152	1,420	43%
機械	433	240	252	+12	540	47%
情報通信・航空電子	1,364	617	609	△8	1,440	42%
金属・エネルギー	1,416	576	1,004	+428	2,110	48%
金属	550	219	609	+390	1,160	53%
エネルギー	866	357	395	+38	950	42%
生活資材・化学品	1,101	518	588	+70	1,180	50%
生活資材	503	223	273	+50	560	49%
化学品	598	296	315	+20	620	51%
食料	3,355	1,713	1,722	+10	3,400	51%
金融・不動産・保険・物流	356	167	166	△1	460	36%
金融・保険・物流	194	96	102	+6	240	43%
建設・不動産	162	71	64	△7	220	29%
その他及び修正消去	192	114	104	△10	250	42%
合計	9,244	4,400	5,053	+653	10,800	47%

(単位:億円)

セグメント別当社株主帰属当期純利益



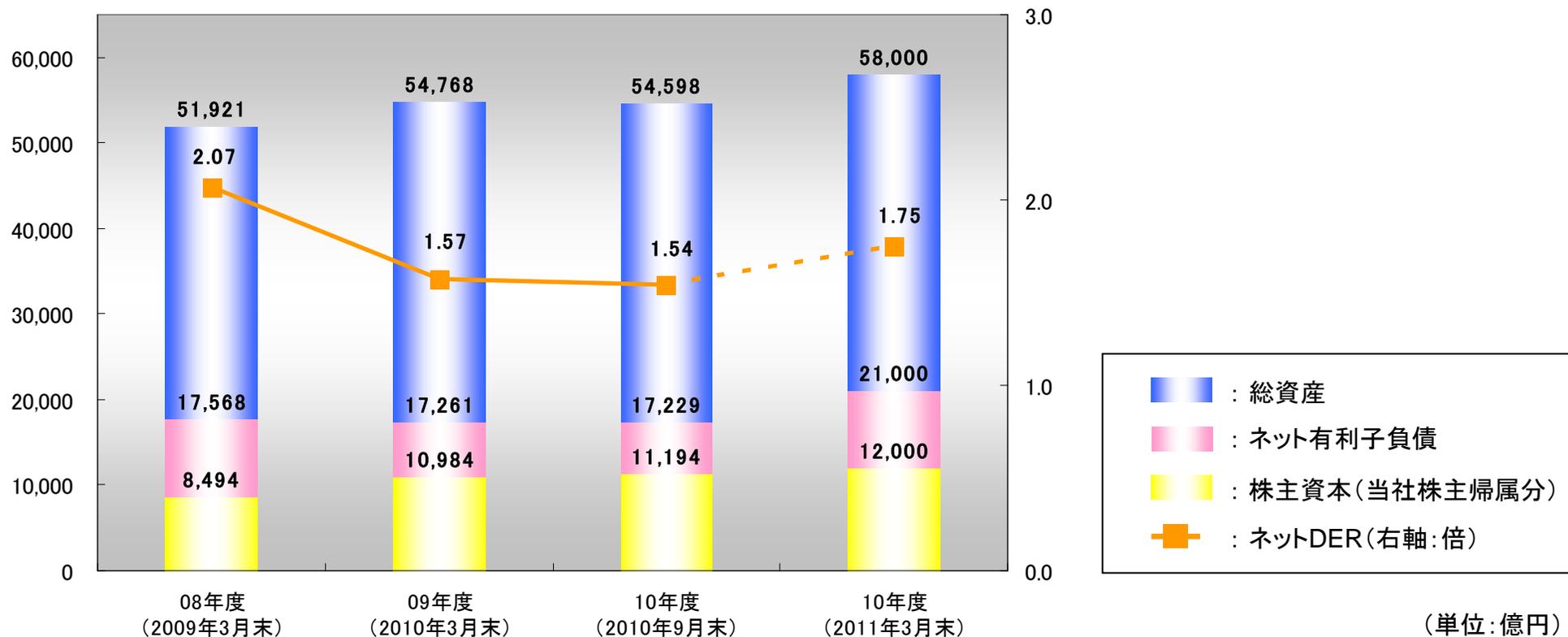
	09年度 通期実績	09年度 1-2Q累計 (a)	10年度 1-2Q累計 (b)	増減 (b)-(a)	10年度 期初通期見通し (c)	進捗率 (b)/(c)
繊維	224	71	71	△0	210	34%
機械	37	40	65	+25	80	81%
情報通信・航空電子	60	12	46	+34	100	46%
金属・エネルギー	657	261	629	+369	1,150	55%
金属	429	167	554	+387	950	58%
エネルギー	228	94	75	△19	200	37%
生活資材・化学品	193	81	139	+57	200	69%
生活資材	47	5	67	+62	90	74%
化学品	146	76	72	△4	110	65%
食料	278	185	154	△31	270	57%
金融・不動産・保険・物流	▲42	23	2	△22	50	4%
金融・保険・物流	▲58	34	10	△24	20	50%
建設・不動産	16	▲10	▲8	+2	30	-
その他及び修正消去	▲124	▲121	▲76	+44	▲460	-
合計	1,282	553	1,030	+476	1,600	64%

(単位:億円)

財政状態

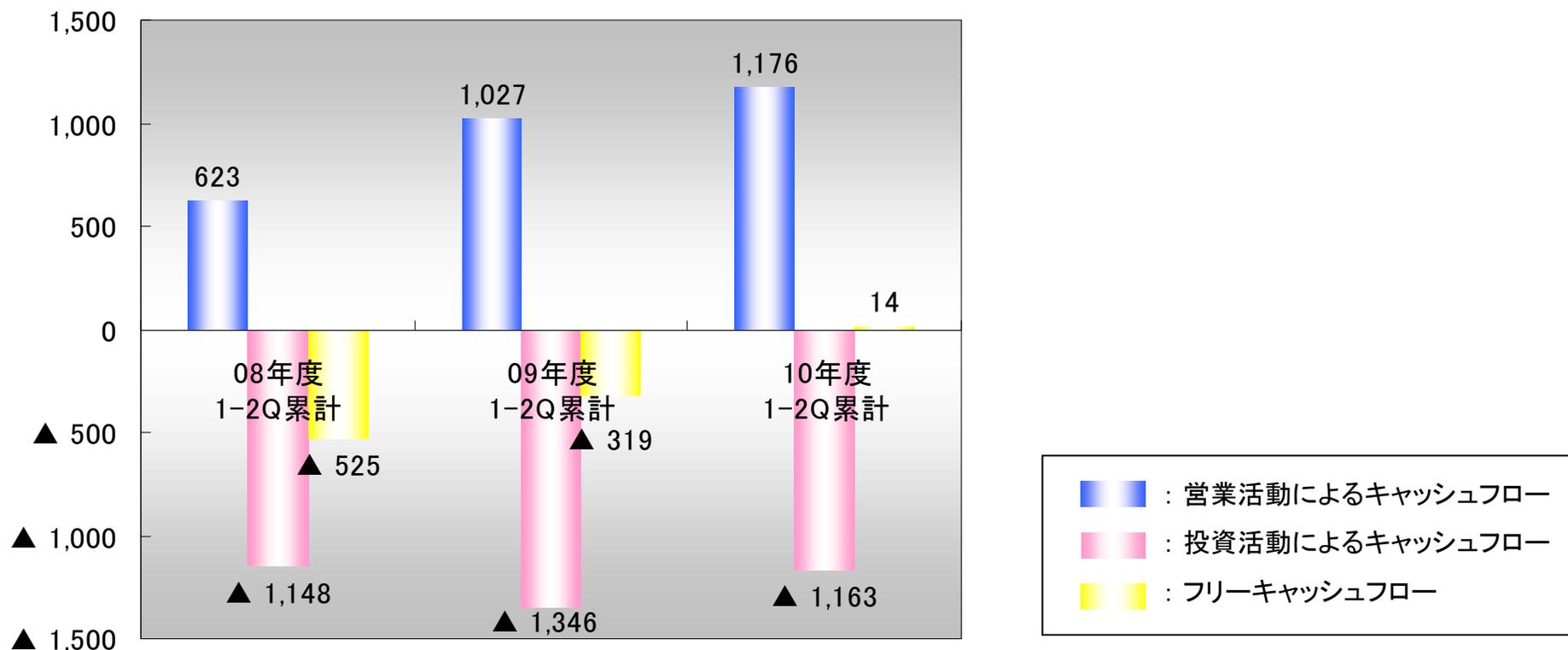


	2010年3月末 実績	2010年9月末 実績	増減	2011年3月末 期初見通し
総資産	54,768	54,598	△171	58,000
ネット有利子負債	17,261	17,229	△32	21,000
株主資本(当社株主帰属分)	10,984	11,194	+210	12,000
ネットDER	1.57倍	1.54倍	△0.03ポイント	1.75倍



キャッシュ・フロー

	2009年度 1-2Q累計	2010年度 1-2Q累計	増減
営業活動によるCF	1,027	1,176	+150
投資活動によるCF	▲1,346	▲1,163	+184
財務活動によるCF	▲560	▲480	+80



(単位:億円)

1. 2010年度 第2四半期決算

2. 2010年度 通期業績見通し

3. 重要施策の状況

4. セグメント情報

2010年度通期見通し



	2009年度 通期実績	2010年度 1-2Q累計(実績)	2010年度 通期見通し
売上総利益	9,244	5,053	10,800
営業利益	1,474	1,159	2,600
持分法投資損益	363	377	650
当社株主帰属当期純利益	1,282	1,030	1,600

総資産	54,768	54,598	58,000
ネット有利子負債	17,261	17,229	21,000
株主資本(当社株主帰属分)	10,984	11,194	12,000
ネットDER	1.57倍	1.54倍	1.75倍

◆ 2010年度通期見通しに関しては、期初公表見通しを据え置き。

(単位:億円)

セグメント別売上総利益 通期見通し



	09年度 通期実績	10年度 1-2Q累計	10年度 通期見通し
繊維	1,027	608	1,420
機械	433	252	540
情報通信・航空電子	1,364	609	1,440
金属・エネルギー	1,416	1,004	2,110
金属	550	609	1,160
エネルギー	866	395	950
生活資材・化学品	1,101	588	1,180
生活資材	503	273	560
化学品	598	315	620
食料	3,355	1,722	3,400
金融・不動産・保険・物流	356	166	460
金融・保険・物流	194	102	240
建設・不動産	162	64	220
その他及び修正消去	192	104	250
合計	9,244	5,053	10,800

◆ 2010年度通期見通しに関しては、期初公表見通しを据え置き。

(単位:億円)

セグメント別当社株主帰属当期純利益 通期見通し



	09年度 通期実績	10年度 1-2Q累計	10年度 期初通期見通し	10年度 通期見通し	期初通期 見通し比増減
繊維	224	71	210	210	-
機械	37	65	80	80	-
情報通信・航空電子	60	46	100	100	-
金属・エネルギー	657	629	1,150	1,150	-
金属	429	554	950	995	+45
エネルギー	228	75	200	155	△45
生活資材・化学品	193	139	200	200	-
生活資材	47	67	90	90	-
化学品	146	72	110	110	-
食料	278	154	270	270	-
金融・不動産・保険・物流	▲42	2	50	50	-
金融・保険・物流	▲58	10	20	20	-
建設・不動産	16	▲8	30	30	-
その他及び修正消去	▲124	▲76	▲460	▲460	-
合計	1,282	1,030	1,600	1,600	-

(単位:億円)

市況価格の前提

	2009年度 実績	2010年度 期初通期見通し	2010年度 1Q実績	2010年度 2Q実績	(参考)市況変動による連結 純利益(下期)に与えるインパクト
為替(円 / US\$)	93	90	92	88	約△7億円(1円の円高)
金利(%) TIBOR(¥)	0.5%	0.5%	0.4%	0.4%	約△13億円(1%の金利上昇)
原油価格(US\$ / BBL)*	62	79	77	79	約1億円(1\$/バレルの変動)
鉄鉱石(US\$ / TON)* 豪州産	60(粉鉱) 72(塊鉱)	114(粉鉱)** 137(塊鉱)**	120(粉鉱)** N.A.(塊鉱)**	147(粉鉱)** N.A.(塊鉱)**	四半期毎の価格改定システム により市況変動あり***
強粘結炭(US\$ / TON)*	129	200**	200**	225**	
一般炭(US\$ / TON)*	70	98	98	98	限定的***

* 原油はブレント原油。2009年度の鉄鉱石、強粘結炭、2009～2010年度の一般炭は対日ベンチマーク価格。

** 2010年度鉄鉱石・強粘結炭価格は、市場情報に基づく一般的な取引価格として当社が見なしている価格であり、実際の価格は顧客ごとの個別交渉事項となります。

但し、市場情報に基づく2010年度第3四半期価格は、以下の通り見なしております。

鉄鉱石(豪州産粉鉱) US\$ 127 / TON、強粘結炭 US\$ 209 / TON

*** 当社が前提とする鉄鉱石、石炭の価格がトンあたりUS\$1変動した場合の連結純利益(下期)に与えるインパクトは以下の通り試算。
鉄鉱石 ±約3億円、石炭 ±約2億円 (試算結果は、販売数量、為替、生産コスト等により変動致します。)

1. 2010年度 第2四半期決算

2. 2010年度 通期業績見通し

3. 重要施策の状況

4. セグメント情報

投資実績

← Frontier^e 2010 →

資源エネルギー関連

生活消費関連

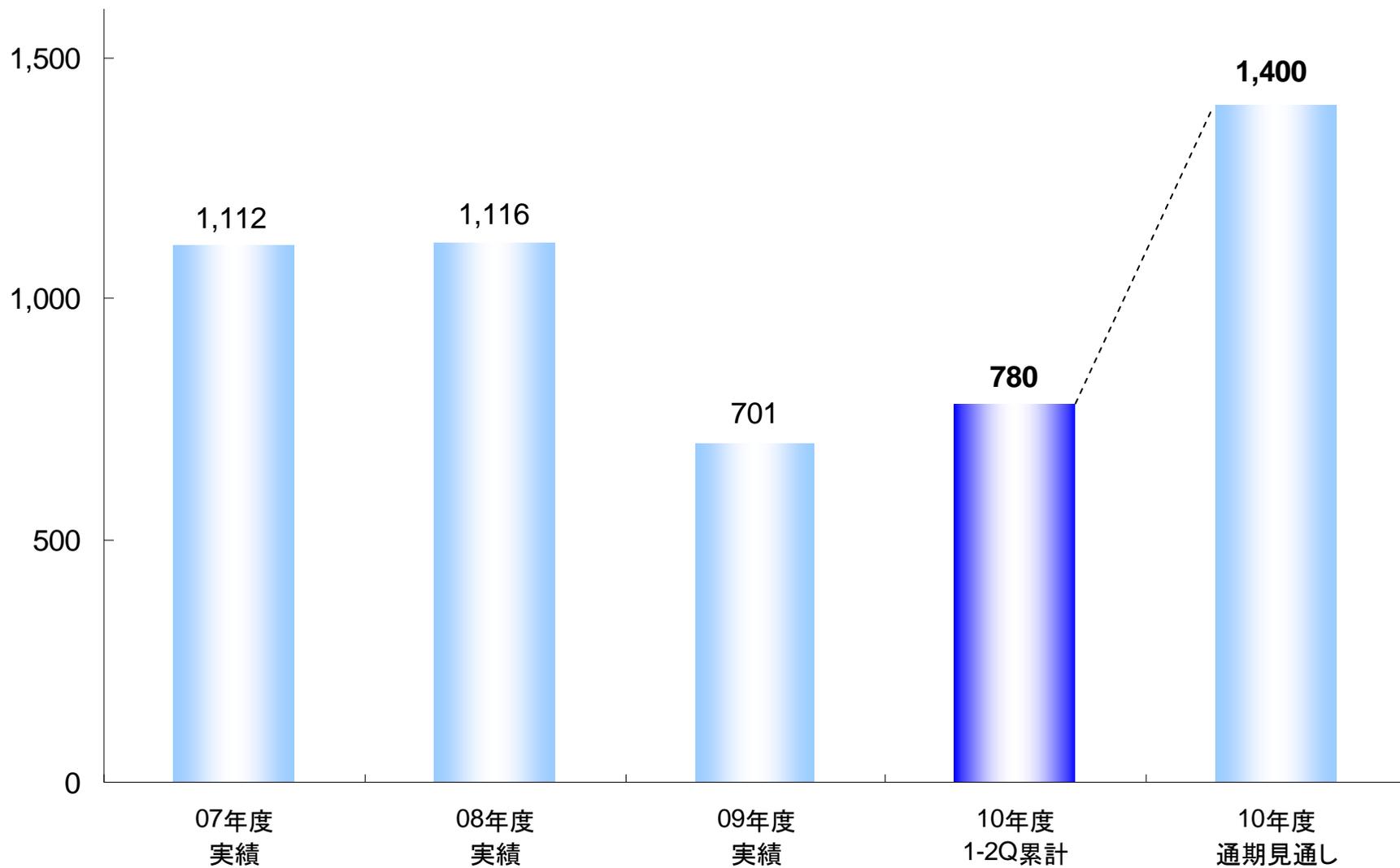
その他

グロス金額

ネット金額

	2009年度	2010年度1Q	2010年度2Q	2010年度 1-2Q累計	2010年度
資源エネルギー関連	IMEA拡張 伯バイオエタノール ACG(アゼルバイジャン)拡張 など 600億円	ナミビアウラン関連株式 IMEA拡張 ACG(アゼルバイジャン)拡張 など 200億円	ナミビアウラン関連株式 IMEA拡張 ACG(アゼルバイジャン)拡張 Aston株式 など 300億円	500億円	<p>グロス金額 2,500億円</p> <p>ネット金額 1,500~ 2,000億円</p>
生活消費関連	頂新(ケイマン)ホールディング ワタキューセイモア レリアン ユニー など 1,200億円	日本アクセス TOB など 300億円	ラッキーパイ など 200億円	500億円	
その他	シーアイ化成 TOB 伊藤忠ロジスティクス TOB Toda America ENER-1 東京センチュリーリース など 1,000億円	アドバンス・レジデンス 買増 など 200億円	国内物流ファンド ケネディクス など 200億円	400億円	
グロス金額	2,800億円	700億円	700億円	1,400億円	
ネット金額	2,400億円			1,100億円	

海外事業損益



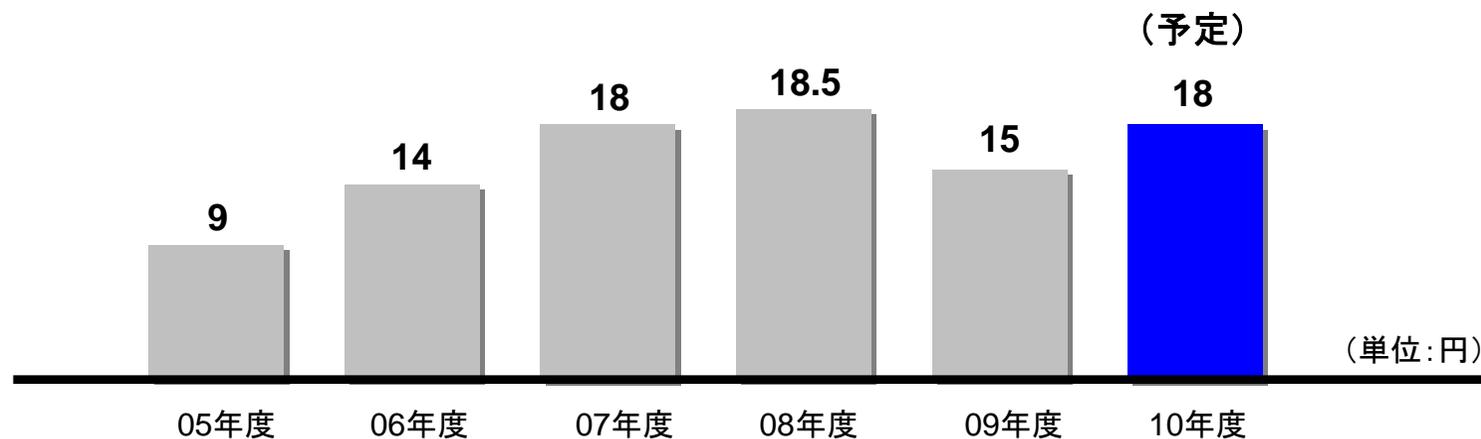
(単位:億円)

配当の基本方針

当社は、成長戦略に向けた内部留保による株主資本の充実、会社競争力の維持・強化を図るとともに、株主配当金につきましては、業績も勘案のうえ、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。

2010年度の利益配分について

当年度の中間配当として1株につき9円を実施致します。
尚、期末における1株当たり配当金につきましては、9円(中間配当金と合わせ、年間18円)を予定しております。



1. 2010年度 第2四半期決算

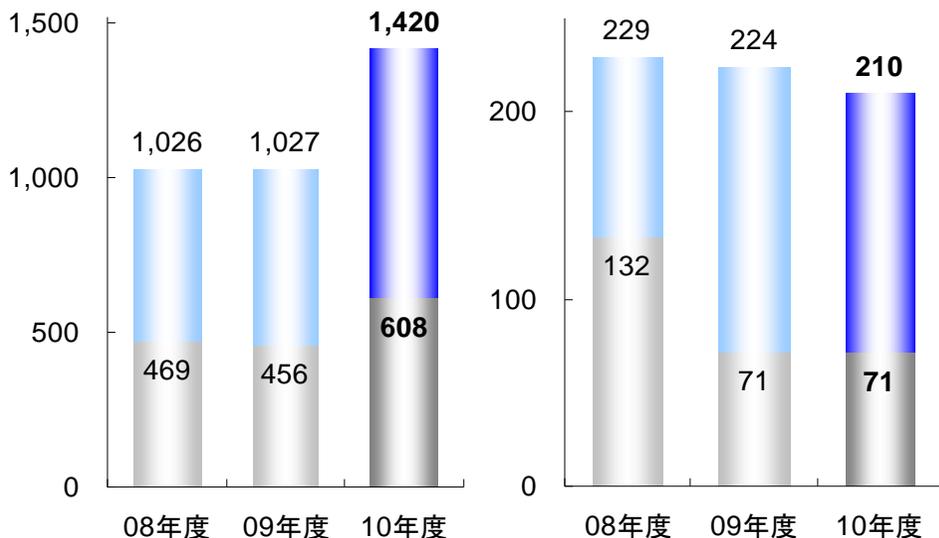
2. 2010年度 通期業績見通し

3. 重要施策の状況

4. セグメント情報

売上総利益

当社株主帰属当期純利益



■ : 通期(実績/見通し)
 ■ : 1-2Q累計(実績)

10年度1-2Q累計決算概略

持分法投資損益の減益があったものの、ジャヴァホールディングス、及びレリアン連結子会社化による増益貢献により、当社株主帰属純利益は前年同期比横ばいの71億円。

10年度通期見通し

衣料品市況は厳しい状況が続くことが予想されるが、新規事業会社の収益貢献により、当社株主帰属純利益の期初計画210億円を達成の見通し。

主要事業会社取込損益

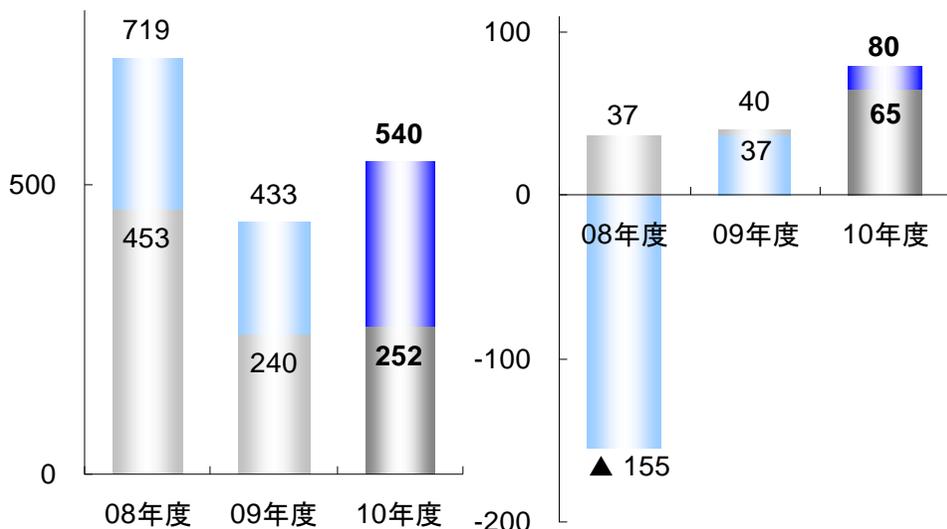
	1-2Q累計		通期(10年度は見通し)	
	09年度	10年度	09年度	10年度
ジョイックスコーポレーション	▲5	▲2	1	4
三景	1	9	▲1	16
ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.	2	1	5	4
伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司	3	3	9	10

	09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
売上総利益	456	1,027	608	1,420
当社株主帰属当期純利益	71	224	71	210

(単位:億円)

売上総利益

当社株主帰属当期純利益



■ : 通期(実績/見通し)
 ■ : 1-2Q累計(実績)

10年度1-2Q累計決算概略

保有有価証券評価損の計上があったものの、新興国を中心とした自動車・建設機械関連が回復基調となり、当社株主帰属純利益は前年同期比25億円増益の65億円。

10年度通期見通し

自動車・建設機械関連が順調に推移し、当社株主帰属純利益は期初計画80億円を達成の見通し。

主要事業会社取込損益

	1-2Q累計		通期(10年度は見通し)	
	09年度	10年度	09年度	10年度
ITOCHU Automobile America Inc.	▲3	2	▲10	2
伊藤忠建機	1	3	5	5

	09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
売上総利益	240	433	252	540
当社株主帰属当期純利益	40	37	65	80

(単位:億円)

セグメント情報：情報通信・航空電子



売上総利益

当社株主帰属当期純利益

10年度1-2Q累計決算概略

産業機械関連事業、情報産業関連事業の取引減少があったものの、持分法投資損益の好転等により、当社株主帰属純利益は前年同期比34億円増益の46億円。

10年度通期見通し

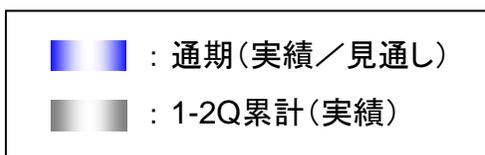
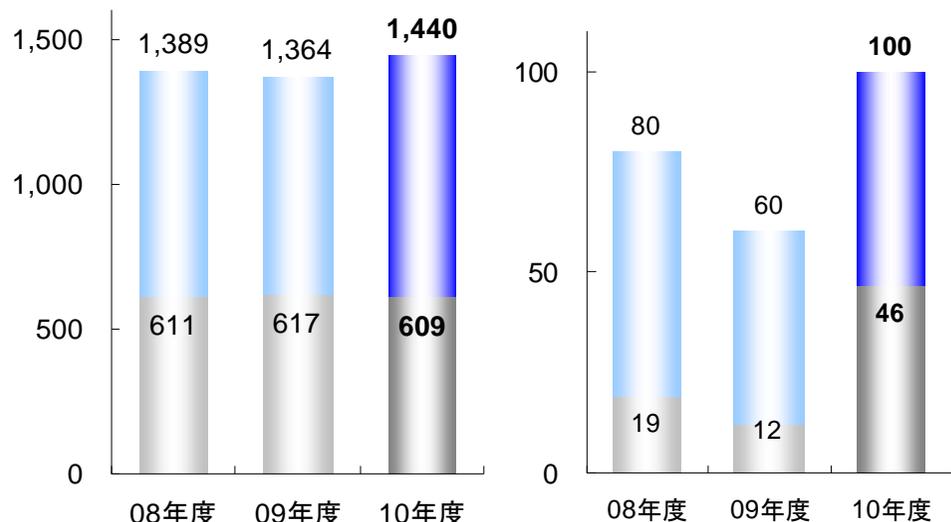
計画通りの進捗。当社株主帰属純利益は期初計画100億円達成に向けて順調に推移。

主要事業会社取込損益

	1-2Q累計		通期（10年度は見通し）	
	09年度	10年度	09年度	10年度
伊藤忠テクノソリューションズ	16	15	68	66*
アイ・ティー・シーネットワーク	9	4	16	13*
エキサイト	▲1	**	0	1*
スペースシャワーネットワーク	0	0	▲1	0*

* 各社公表年間見通し×取込比率

** 決算公表前のため、開示を差し控えております。



	09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
売上総利益	617	1,364	609	1,440
当社株主帰属当期純利益	12	60	46	100

(単位:億円)

セグメント情報：金属・エネルギー



売上総利益

当社株主帰属当期純利益

10年度1-2Q累計決算概略

石油製品取引ではオペレーションが不調であったものの、金属資源、エネルギー価格の上昇、及び金属資源の販売数量の増加に加え、LNG関連の受取配当金の増加、固定資産損益の増益、持分法投資損益の増加により、当社株主帰属純利益は前年同期比369億円増益の629億円。

10年度通期見通し

エネルギーは石油製品取引でのオペレーション不調の影響により期初計画を45億円下方修正し155億円の見通し。一方、金属は金属資源価格が期初想定を上回る水準で推移しており、45億円上方修正し995億円の見通し。セグメント合計での当社株主帰属純利益は期初計画の1,150億円を達成の見通し。

主要事業会社取込損益

	1-2Q累計		通期（10年度は見通し）	
	09年度	10年度	09年度	10年度

	1-2Q累計		通期（10年度は見通し）	
	09年度	10年度	09年度	10年度
ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd	145	470	341	822
（鉄鉱石）	(77)	(261)	(210)	N.A.
（石炭）	(58)	(208)	(146)	N.A.
伊藤忠丸紅鉄鋼	▲9	32	27	60*
日伯鉄鉱石	10	37	40	N.A.
ITOCHU Oil Exploration (Azerbaijan) Inc.	14	53	69	94
LNG配当（税前）	36	55	89	N.A.

* 個社公表年間見通し×取込比率

（売上総利益内訳）

（当社株主帰属当期純利益内訳）

	09年度		10年度			09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し		1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
金属	219	550	609	1,160	金属	167	429	554	995
エネルギー	357	866	395	950	エネルギー	94	228	75	155
合計	576	1,416	1,004	2,110	合計	261	657	629	1,150

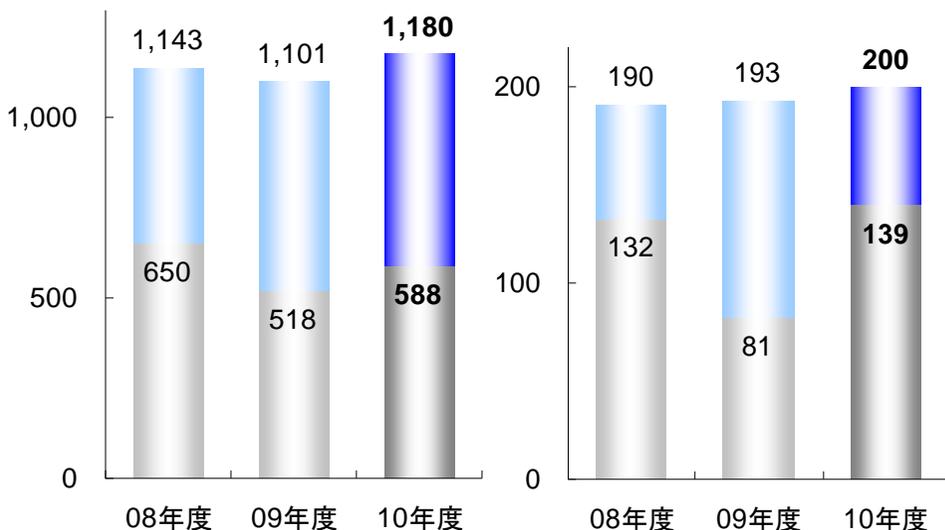
（単位：億円）

セグメント情報：生活資材・化学品



売上総利益

当社株主帰属当期純利益



■ : 通期(実績/見通し)
■ : 1-2Q累計(実績)

10年度1-2Q累計決算概略

生活資材でのパルプ、天然ゴムの価格の上昇、昨年来の日米住宅市況の底打ち、化学品市況が堅調に推移したことにより、前年同期のシーアイ化成の支配獲得に伴う利益計上の反動はあったものの、当社株主帰属純利益は前年同期比57億円増益の139億円。

10年度通期見通し

生活資材関連、化学品関連共に今後の市況動向に不透明感もあり、当社株主帰属純利益は期初計画通り200億円の見通し。

主要事業会社取込損益

	1-2Q累計		通期 (10年度は見通し)	
	09年度	10年度	09年度	10年度
PrimeSource Building Products, Inc.	15	21	47	N.A.
伊藤忠建材	1	3	2	5
日伯紙パルプ資源開発	▲14	19	▲7	N.A.
伊藤忠ケミカルフロンティア	9	10	19	20
伊藤忠プラスチック	8	11	19	22
シーアイ化成	18	8	20	10

(売上総利益内訳)

(当社株主帰属当期純利益内訳)

	09年度		10年度			09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し		1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
生活資材	223	503	273	560	生活資材	5	47	67	90
化学品	296	598	315	620	化学品	76	146	72	110
合計	518	1,101	588	1,180	合計	81	193	139	200

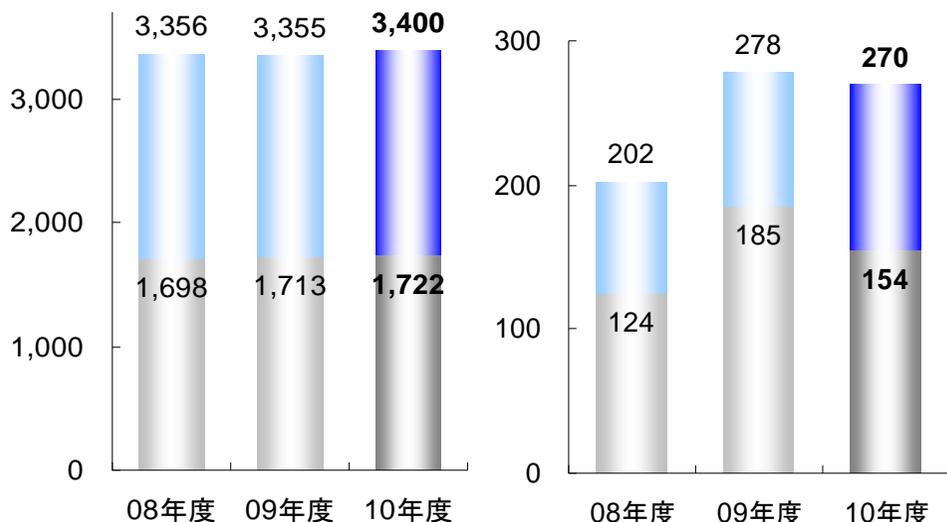
(単位:億円)

セグメント情報：食料



売上総利益

当社株主帰属当期純利益



■ : 通期(実績/見通し)
 ■ : 1-2Q累計(実績)

10年度1-2Q累計決算概略

食品流通関連子会社の増益、及び同分野を中心とした物流経費等の削減が見られたものの、前年同期の投資有価証券売却益の反動により、当社株主帰属純利益は前年同期比31億円減益の154億円。

10年度通期見通し

食品流通関連子会社を始め業績は順調に推移。当社株主帰属純利益は期初計画270億円を達成の見通し。

主要事業会社取込損益

	1-2Q累計		通期(10年度は見通し)	
	09年度	10年度	09年度	10年度
ファミリーマート	31	36	47	55*
吉野家ホールディングス	▲1	▲2	▲43	0*
不二製油	12	**	27	26*
頂新(ケイマン)ホールディング	11	13	87	N.A.

* 各社公表年間見通し×取込比率

** 決算公表前のため、開示を差し控えております。

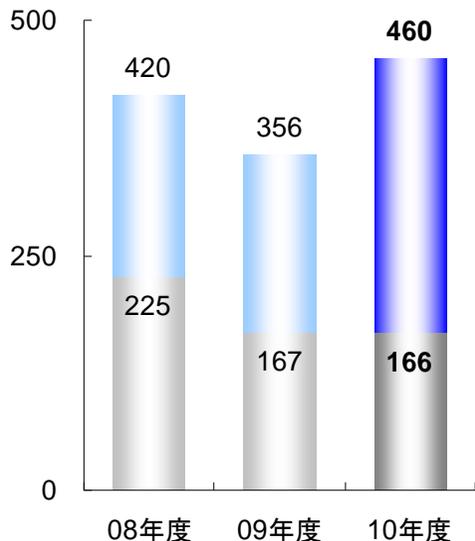
	09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
売上総利益	1,713	3,355	1,722	3,400
当社株主帰属当期純利益	185	278	154	270

(単位:億円)

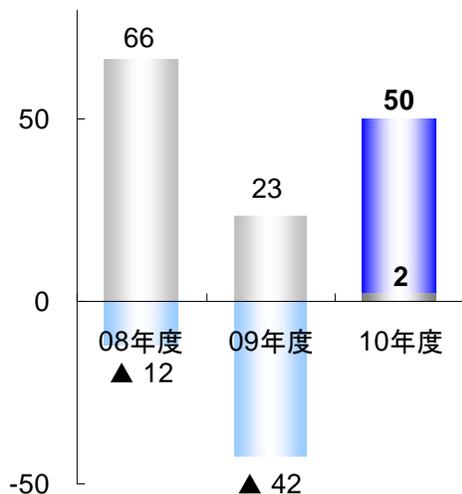
セグメント情報：金融・不動産・保険・物流



売上総利益



当社株主帰属当期純利益



■ : 通期(実績/見通し)
■ : 1-2Q累計(実績)

10年度1-2Q累計決算概略

金融関連事業子会社の収益改善はあったものの、分譲マンション事業の減益、及び前年同期の伊藤忠ロジスティクスの支配獲得に伴う利益計上の反動により、当社株主帰属純利益は前年同期比22億円減益の2億円。

10年度通期見通し

概ね計画通りに進捗しており、当社株主帰属純利益は期初計画50億円を達成の見通し。

主要事業会社取込損益

	1-2Q累計		通期(10年度は見通し)	
	09年度	10年度	09年度	10年度
オリエントコーポレーション	7	5	▲62	*
伊藤忠ファイナンス	▲1	3	▲17	4
FXプライム	0	1	0	**
伊藤忠都市開発	▲11	▲21	5	18
伊藤忠ロジスティクス	18	4	20	7

* (個社公表見通し×取込比率)にて計算される数値と、実際の取込損益との間に乖離が生じる場合があるため、開示を差し控えております。

** 個社で業績予想を開示していないため、開示を差し控えております。

(売上総利益内訳)

	09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
金融・保険・物流	96	194	102	240
建設・不動産	71	162	64	220
合計	167	356	166	460

(当社株主帰属当期純利益内訳)

	09年度		10年度	
	1-2Q累計	通期実績	1-2Q累計	通期見通し
金融・保険・物流	34	▲58	10	20
建設・不動産	▲10	16	▲8	30
合計	23	▲42	2	50

(単位:億円)

【補足資料】

持分権益実績(販売)



07年度 08年度 09年度 10年度 10年度
実績 実績 実績 1Q実績 2Q実績 1-2Q累計 見通し

原油・ガス(1,000B/D*)	57	42	39				38
------------------	----	----	----	--	--	--	----

* B/D: バレル/日 天然ガスは6,000cf=1BBLにて原油換算。

鉄鉱石(100万トン)	8.8	9.7	12.1	3.1	3.1	6.2	13.3
IMEA	8.8	9.7	9.7	2.5	2.5	5.0	10.4
日伯鉄鉱石(NAMISA)	-	-	2.5	0.6	0.6	1.2	2.9

石炭(100万トン)	7.2	7.1	8.0	2.2	2.0	4.2	8.0
------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

【参考】IMEA決算実績 (単位:億円)

IMEA	385	712	341	229	240	470	822
内、鉄鉱石	238	396	210	139	123	261	N.A.
内、石炭	135	351	146	100	109	208	N.A.

セグメント別四半期売上総利益



	07年度	08年度	09年度				10年度		
	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
繊維	1,152	1,026	204	252	308	263	1,027	294	314
機械	991	719	115	125	75	118	433	113	139
情報通信・航空電子	1,390	1,389	287	330	332	415	1,364	279	330
金属・エネルギー	1,275	2,223	251	324	378	462	1,416	498	506
金属	500	1,107	99	119	145	187	550	344	265
エネルギー	775	1,116	152	205	234	275	866	154	242
生活資材・化学品	1,226	1,143	236	283	292	290	1,101	275	313
生活資材	743	660	99	124	139	141	503	126	147
化学品	483	483	137	159	153	149	598	149	166
食料	3,247	3,356	825	888	862	780	3,355	819	904
金融・不動産・保険・物流	414	420	79	89	81	108	356	81	85
金融・保険・物流	215	223	47	49	47	50	194	55	48
建設・不動産	199	198	31	40	33	58	162	26	38
その他及び修正消去	251	330	67	47	32	46	192	36	68
合計	9,945	10,605	2,063	2,337	2,361	2,483	9,244	2,395	2,659

(単位:億円)

セグメント別当社株主帰属当期(四半期)純利益



	07年度	08年度	09年度				10年度		
	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
繊維	205	229	8	63	61	92	224	26	45
機械	214	▲155	▲4	44	▲23	19	37	3	62
情報通信・航空電子	146	80	▲6	18	▲8	56	60	18	28
金属・エネルギー	1,057	1,147	56	205	163	232	657	262	367
金属	559	838	59	108	108	154	429	267	287
エネルギー	498	309	▲3	97	55	79	228	▲5	80
生活資材・化学品	197	190	22	59	45	66	193	55	84
生活資材	83	120	▲6	12	12	29	47	27	40
化学品	114	70	28	48	33	36	146	28	44
食料	187	202	130	55	74	19	278	78	75
金融・不動産・保険・物流	108	▲12	20	3	▲7	▲59	▲42	▲15	17
金融・保険・物流	130	▲44	25	9	▲4	▲88	▲58	0	10
建設・不動産	▲22	32	▲5	▲5	▲3	29	16	▲15	7
その他及び修正消去	60	▲28	▲22	▲99	▲53	49	▲124	▲25	▲51
合計	2,173	1,654	204	349	253	475	1,282	402	627

(単位:億円)

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている当社の計画、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な期待、見積り、予想に基づいています。これらの期待、見積り、予想は、経済情勢の変化、為替レートの変動、競争環境の変化、係争中及び将来の訴訟の結果、資金調達の継続的な有用性等多くの潜在的リスク、不確実な要素、仮定の影響を受けますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

ITOCU
ITOCU